| 科目ナンバリング | U-LAS20 10001 SB48 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 授業科目名<br><英訳> | 英語リーディング ER61 1T20<br>English Reading | | | 担当者所属<br>職名・氏名 | 非常勤講師 藤原　久仁子 | | |
| 群 | 外国語科目群 | 分野(分類) | | 使用言語 | 日本語 | | |
| 旧群 | C群 | 単位数 | 2単位 | 週コマ数 | 1コマ | 授業形態 | 演習（外国語）（対面授業科目） |
| 開講年度・開講期 | 2024・前期 | 曜時限 | 火1 | 配当学年 | １回生 | 対象学生 | 全学向 |

**[技能領域]**

アカデミックリーディング

**[授業の概要・目的]**

〇Existential Physicsに関する本を読み、基礎的な知識と教養を得るとともに、学術的な議論の組み立て方や、論点をとらえて自らの意見を分かりやすく提示する方法を学ぶ。
〇学術的な文章を書くために必要となる、文法や構文の知識強化と語彙力の向上を図る。

**[到達目標]**

〇Existential Physicsの各テーマについて、自分の考えを英語で伝えることができる。
〇学術的な文章の趣旨を早く的確につかむことができ、適切な語彙や表現を用いて要約することができる。
〇問題を発見し、課題解決に向けた提言を英語で行うことができる。

**[授業計画と内容]**

授業は1グループによる発表＋全体でのディスカッションをセットに、毎回ひとつのテーマを取り上げ進めます。

第１回 授業の進め方の説明、予習復習や課外学習用教材の紹介
第２回 過去は現在も存在するか
第３回 宇宙の始まりと終わり
第４回 数学と社会
第５回 経済格差
第６回 時を戻す技術
第７回 「原子」として人間を捉えてみる
第８回 知と予見
第９回 この世に「もうひとりの私」は存在するか
第10回 物理学と自由意志の関係
第11回 意識の数値化
第12回 宇宙の存在理由
第13回 人間は宇宙を創ることができるか
第14回 人間と予測可能性
第15回 期末テスト
第16回 フィードバック

英語リーディング ER61(2)へ続く↓↓↓

**英語リーディング ER61(2)**

**[履修要件]**

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

**[成績評価の方法・観点]**

課題提出と発表20%、授業の最後に実施する小レポート30%、期末試験50%をもとに、授業中のディスカッションや発言内容を考慮して総合的に判断します。5回以上欠席した場合は成績評価の対象としません。

**[教科書]**

Sabine Hossenfelder 『Existential Physics: A Scientist's Guide to Life's Biggest Questions』（Atlantic Books; Main版、2023）ISBN:1838950389

**[参考書等]**

（参考書）
授業中に紹介する

**[授業外学修（予習・復習）等]**

様々な内容の文章を読むことは、新たな知や学問分野の創出につながります。授業中にもプリントを配布しますが、それ以外も今時点で興味あるもの、ないものを含めて、様々な文章を英語で読んでみましょう。

**[その他（オフィスアワー等）]**